



ロブソンレザー
中村さん

「GT-Rは定番の車種となっています。施工に関しては、GT-Rなら予約いただければ2~3日で完成させられますが、その他の車種でフルインテリアとなる場合は、1ヶ月程度の時間がかかる場合があります。ちなみに、GT-Rに関しては張替えパーツを預かり中もお客さんが車両の移動に困らぬよう、貸し出し用のシートも用意しています」

ルーフライニング&サンバイザー&ピラー



リヤシート

標準設定では、滑りにくいシボタイプに仕上げられた本革を、前後のシートが張替えられる。その際に、内部のクッションマットなども補修が行われ、さらに質感が高められている。



シフトまわり

ステアリング同様、シフトレバーやサイドレバーの握り部分も経年劣化が現れやすい。ちなみに、サイドレバーを外す作業は容易ではないため、個人が脱着できるサイドブレーキカバーも製品化。これもロブソンレザーならではの質感が評判となっている。

レザーの内装張替えはすべて手作業で、シートはもちろん内装の各パーツにも痛みやヘタリがあれば、独自のノウハウでベースからの補修を行っていく。そのため、張替え後は、ルックスがよくなるばかりでなく、身体に伝わるフィードバックはまるで新車か、それ以上のものとなるのだ。

張替えるファブリック類はすべて自動車用で、摺り切れや紫外線にも強く、ソファなど一般家具に使われる素材とは耐久性も段違い（もちろんコストも高い）だ。

これらの張替え施工は、もちろんGT-R以外の車種でもOK。ただし、形状による作業難易度などが費用に反映される場合もあるので、多少コストが異なるものになる可能性がある。そのため、施工期間も含め、詳細は事前に問い合わせる車のメニューをしっかり組み立ててもらいたい。

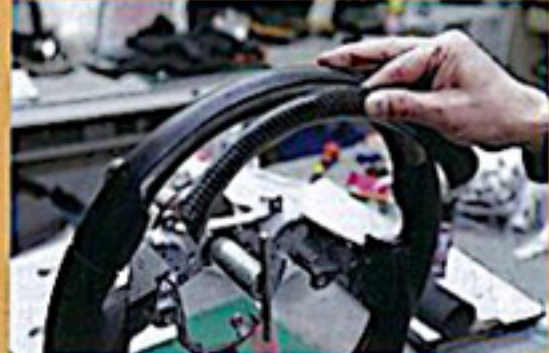
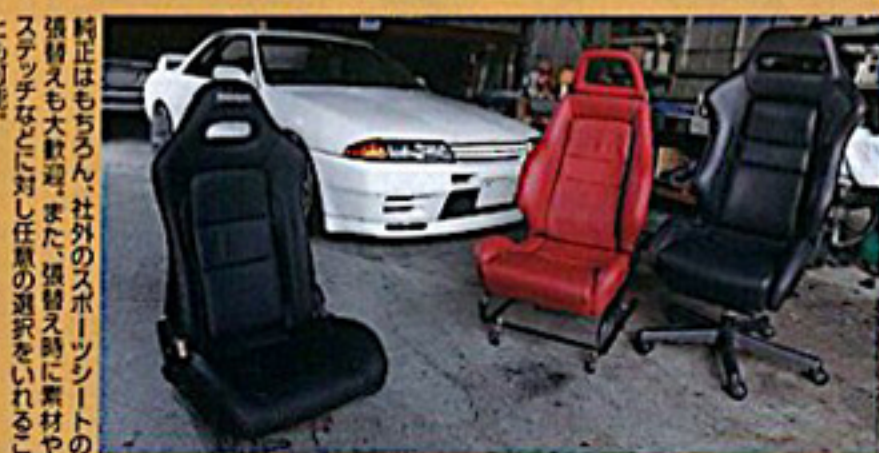
作業は自社工場で行われる



シートの張替えはもちろん、ファブリック素材のカットや縫製なども熟練したスタッフが手作業で行う。手慣れた作業のふしふしに、ロブソンレザーオリジナルのノウハウが込められている。



これはデモカーであるジャガーのインテリア。最高級のナッパレザーを使い上げられている。



熟練の職人が手仕事で仕上げる
上質な素材の内装を手に入れる!!

50万円

リメイクインテリアチューン

ROBSON LEATHER

ロブソンマチュリティ 東京都江戸川区大杉5-26-15 ☎03-3656-6477
http://www.robson-leather.co.jp

INTERIOR TUNING

シートやダッシュボード、ドアトリムにルーフライニングの張替えなどなど、カーインテリアのカスタムでは定番のあるロブソンレザー。最高品質のナッパレザーやスポーツカーオーナーから人気の高いアルカンターラまで多くの素材を用意、ユーザーの希望に沿った形でオリジナルの内装を作りだす。

超高級素材を使うフル張替えという、天井知らずのコストにもなっていくが、ナッパよりも多少ランクを落としたレザーや、高品質な人口皮革の代名詞でもあるアルカンターラを使った内装の張替えとなれば思っている以上にリーズナブル。

50万円の予算を用意すれば、かなり多くのパーツの張替えにより、カスタム&リフレッシュが可能となる。

ちなみに、今回用意されたBNR32はロブソンレザーでも力を入れて施工を提案してきた車種の1台で、オリジナルのメニューも用意しているし、施工経験も豊富なためよりいっそう完成度の高い仕上がりが見込める。

ところで、ロブソン



50万円
大満足

サンプル車両はさらにルーフライニングやピラー、センターコンソール（ボックス内まで）なども張り替えたフルカスタム仕様。ブラックで統一のとれたインテリアはスポーティかつエレガント、しっくりとした風合いが漂っている。

推奨メニュー セット割引込み

50万円+税 (税込み54万円)

参考
価格

【内容】	
前後シート+ドアなど内張り4枚張替え(本革)	29万円
コンソールフタ張替え	1万5000円
シフト・サイドブーツセット	1万5000円
シフトノブ張替え	1万5000円
サイドレバー張替え	1万5000円
ステアリング張り替え	3万1000円
ダッシュボード張替え	20万円
消費税	4万6480円
合計	税込み62万7480円



ダッシュボード&ステアリング